

事例名称 : 豊麗のしま - 久米島地域経済活性化プロジェクト

課題

- 人口減少、少子高齢化
- 主要産業（農業、観光）の停滞 → 農業収穫減少、観光客の減少

ご提案内容

- **世界初の全島を網羅するWi-Fi無線ネットワークを構築し、情報システム基盤を整備しました。**
- **全島Wi-Fiネットワークを活用して、以下のサービスをトータルでご提供しています。**
 - ① 地産地消経済サイクルサービス（農産物生産者と販売先のマッチング）
 - ② 高齢者・要援護者支援サービス（見守りと援護者の支援）
 - ③ 観光ARサービス（AR情報提供、プッシュ型・プル型情報配信、移動ログ連携による誘導）
 - ④ 防災（安心・安全）サービス（緊急情報の配信と安否確認）

成果・効果

- 住民サービスの充実による安全安心社会の実現（防災、見守り、今後は医療、教育他）
- 観光客の増加（11月以降、例年は3月まで減少するところが増加傾向）
- 農業の活性化による高齢者の生きがい創出
- ふるさと納税者の増加
- 企業進出の打診（検討中）

ご参考費用

初年度予算規模 : Wi-Fiネットワーク構築費（個別見積り）
システム開発費（個別見積り）
次年度以降費用 : システム運用費（個別見積り）

総合戦略の該当項目

③地域しごと支援事業 ④創業支援・販路開拓 ⑤観光振興

<お問合せ先>
日本電気(株)関西支社
事業推進部 新事業営業グループ
・担当 : 相澤、西村、根角(祐)、池田
・電話 : 06-6945-3157

"豊麗のしま久米島"地域経済活性化プロジェクト

地産地消経済サイクルサービス



島内で育てられた地元の新鮮な野菜や果物を、安く購入できます。

少量の物流にも対応できるため、生産量の少ない高齢者農家でもホテル・飲食店に農産物を提供できます。

将来的には海産物や畜産物も含め地元物産品の販路を拡大し、地元経済の活性化を実現します。

地産地消
地元のものを地元で消費！

農家・高齢者 ← 運用管理者 → ホテル・飲食店

農産物の生産と販売
地元産の野菜を安く購入

販売・決済・顧客サービスのサポート

"豊麗のしま久米島"地域経済活性化プロジェクト

高齢者・要援護者支援サービス



一人で自宅にいる高齢者を、みんな(保健師・訪問ヘルパー)でタブレットを使って遠隔で見守ります。

TV電話(タブレット)で顔を見ながら保健師とコミュニケーションすることができます。

自宅に居ながらすぐに誰かにつながる安心生活を提供します。

高齢者・要援護者支援
お年寄りをみんなで見守る！

高齢者宅 高齢者

役場&社協 保健師 ヘルパー

遠隔介護等・お見守りメール

TV電話で顔を見ながら

●毎日の健康情報の登録
●毎月の診察記録(アンケート)
●日々の気候や体調・健康情報の収集

●健康情報の確認
●診察記録の確認

遠隔問診・定療訪問

"豊麗のしま久米島"地域経済活性化プロジェクト

観光ARサービス



スマートフォンで、久米島の観光スポット、お食事処に迷わずご案内します。

スタンプラリーでスタンプを集めると、クーポンや景品がもらえます。

災害時には、防災MAPで避難場所確認、プッシュ一斉配信で情報を素早く受け取れます。

ARスタンプラリー

おさんぽAR

観光AR
久米島のあらゆるスポットを紹介！

記念撮影

防災MAP

クーポン

"豊麗のしま久米島"地域経済活性化プロジェクト

防災(安心・安全)サービス



災害時には防災情報をメールで配信します。ケータイ、スマートフォンでも防災情報を入手できます。

大規模災害時には、家族の安否確認(家族の避難先の確認)ができます。島外の方でも利用できます。

様々な日常的な情報もメールで配信します。
・行政情報、観光情報
・イベント情報、お買い得情報
・小中学校PTA情報

安心・安全
日頃から活用して防災に備えを！

地震情報
津波情報
火山情報
気象情報
有事関連情報

メール一斉配信による緊急連絡

防災担当者からメール一斉配信

安否確認登録・閲覧

住居

当事業は、平成25年度補正予算総務省「ICT街づくり事業」(久米島)において地域活性化の優良事例として取り上げられたものです。